

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名： 県立学校人事課

担当名： 学事担当

内線： 6735

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業															
B39	高等学校入学志願者学力検査事業			一般会計	教育費	高等学校費	教育振興費	転編入学受入推進費															
事業期間	平成 7年度～	根拠法令	学校教育法第59条、学校教育法施行規則第90条及び第91条			戦略項目																	
						分野施策	020104 質の高い学校教育の推進																
<p>1 事業概要</p> <p>転勤等に伴う転編入学希望者及び入学希望者の公立高校への受入を円滑に行うためのシステムである。転編入学等の入学の機会を保障することは、早急な対応を必要とする社会的な課題である。本システムにより、県民（受検者等）に対し正確な情報を迅速に提供することが可能となる。なお、本システムへのアクセス数が、現在では、年間約48万件に上る。</p> <p>(1) 転編入学受入れ推進事業 590千円 (2) 転編入学受入れ推進事業(システム再開発) 5,748千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 転編入学受入れ推進事業 3,622千円 イ 転編入学受入れ推進事業(システム再開発) 14,598千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 県民（受検生等）への情報提供 公立高校の転編入学及び入学者選抜に関する情報をWeb等を通じて情報提供を行う。 イ 公立高校からの諸報告の収集及び集計 公立高校が県教育委員会に対して行う諸報告を収集し、これらの諸報告を集計処理する。 ウ その他 平成25年度にシステムの再開発を行い、転編入学希望者及び入学希望者に対し正確な情報を迅速に提供する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 各高校における転編入学及び入学者選抜等の正確な情報を県民(受検生等)に対し、迅速な提供を行う。 (ア)公立高校ナビゲーションシステム利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総利用件数</td> <td>244,081</td> <td>268,348</td> <td>493,517</td> <td>441,260</td> <td>483,739</td> <td>443,674</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>(1) 転編入学受入れ推進事業：機器処分料等の契約差金発生に伴う減額。 (2) 転編入学受入れ推進事業(システム再開発)：再開発委託料の入札差金発生及び、庁外クラウド使用による減額。</p>							平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	総利用件数	244,081	268,348	493,517	441,260	483,739	443,674
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																	
総利用件数	244,081	268,348	493,517	441,260	483,739	443,674																	
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>																							
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>																							
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円</p>																							
				財 源 内 訳																			
予算額								一般財源	補正後の 予算額														
決定額	6,338							6,338	11,882														
現計額	18,220							18,220															